

2021年4月14日

各位

会社名 株式会社 ロゼッタ
代表者名 代表取締役 五石 順一
(コード番号：6182)

問合せ先 執行役員 荒川 健人
グループ管理本部長

(TEL. 03-5215-5678)

持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結並びに 商号の変更及び定款の一部変更に関するお知らせ

当社は、2021年1月14日付「持株会社体制への移行に伴う分割準備会社の設立及び会社分割による持株会社体制への移行に関するお知らせ」において、2021年9月1日を目途に持株会社体制への移行に向けて分割準備会社を設立すること及び会社分割により持株会社体制へ移行する旨を公表しております。

当社は、本日開催の取締役会において、会社分割の方式により持株会社体制へ移行するため、100%出資の子会社である株式会社ロゼッタMT及び株式会社シグナンスとの間で、吸収分割契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、持株会社体制への移行に伴い、当社は、2021年9月1日（予定）付で商号を「株式会社メタリアル」に変更すること、その事業目的を持株会社体制移行後の事業に合わせて変更すること、及び本店の所在地を変更することを決議いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

なお、持株会社体制への移行につきましては、2021年5月25日に開催予定の当社定時株主総会で、関連する議案が承認されることを条件として実施いたします。

また、本吸収分割は当社の完全子会社に事業を承継させる会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

I. 持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約の締結

1. 持株会社体制への移行の目的

当社は創業以来「我が国を言語的ハンディキャップの呪縛から解放する」という企業ミッションの下に AI 自動翻訳の開発をしてきましたが、現在ではさらに構想を拡大し、AI、AR (Augmented × Reality: 拡張現実)、VR (Virtual Reality: 仮想現実)、5G/6G/7G (高速大容量・多数同時接続通信)、4K/8K/12K (超解像映像)、映像配信ソリューション、ウェアラブルデバイス、ロボット、HA (Human Augmentation: 人間拡張) 等の最新テクノロジーを統合して、世界中の人々が「いつでもどこでも誰とでも言語フリーで」交流し、生活し、仕事し、人生を楽しめる「グローバル・ユビキタス」の実現を目指しています。

今後、当社グループが更なる企業価値向上と持続的な成長を実現するためには、より一層の経営の効率化や、市場環境の変化に柔軟に対応できるよう、グループ体制を再構築することが必要不可欠と考えます。持株会社体制へ移行することにより、グループ経営戦略の企画・立案機能を強化するとともに

に、市場環境に柔軟に対応でき、M&Aを活用した業容拡大を目的とする機動的な組織体制を構築することで、企業価値向上と持続的な成長を図っていけるものと判断し、持株会社体制への移行を決定いたしました。

2. 持株会社体制への移行の要旨

(1) 本件分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	2021年1月14日
分割準備会社設立	2021年3月1日
吸収分割契約締結取締役会	2021年4月14日
吸収分割契約締結	2021年4月14日
吸収分割契約承認株主総会	2021年5月25日(予定)
吸収分割の効力発生日 持株会社体制への移行	2021年9月1日(予定)

(2) 本件分割の方式

当社を吸収分割会社とし、当社が100%出資する分割準備会社である株式会社ロゼッタMT及び当社の完全子会社である株式会社シグナンスを吸収分割承継会社として、当社が営むMT事業を承継させる吸収分割を行います。

当社はグループの統治機能を担う持株会社として引き続き上場を維持する予定です。

(3) 本件分割に係る割当ての内容

当社が承継会社の発行済株式の全部を所有していることから、本件吸収分割に際して、承継会社は承継対象権利義務の対価の交付を行いません。

(4) 本件分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社が発行した新株予約権の取扱いについて、本件分割による変更はありません。

(5) 本件分割により増減する資本金

本件分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

本件分割により、承継会社は、効力発生日において当社事業に関する資産、債務、雇用契約その他の権利義務につき、吸収分割契約書に定める範囲において承継します。

(7) 債務履行の見込み

本件分割後の当社及び承継会社が負うべき債務については、履行の確実性に問題はないものと判断しております。なお、承継会社が当社より承継する債務については、重畳的債務引受の方法によるものとしております。

3. 分割会社の概要

		分割会社（当社） （2021年2月28日現在）	
(1)	名 称	株式会社ロゼッタ（注1）	
(2)	所 在 地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号	
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 五石 順一	
(4)	事 業 内 容	超高精度 AI 自動翻訳の開発・運営	
(5)	資 本 金	783,511,590 円	
(6)	設 立 年 月 日	2004年2月25日	
(7)	発 行 済 株 式 数	10,657,660 株	
(8)	決 算 期	2月末日	
(9)	大株主及び持株比率	五石 順一	25.04%
		浮舟 邦彦	4.87%
		ジェイコブソン 陽子	4.37%
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社 （信託口）	3.61%
		株式会社日本カストディ銀行（信託口）	3.17%
		秀島 博規	1.95%
		BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND （常任代理人） 株式会社三菱 UFJ 銀行	1.82%
		BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS-JAPAN AGGRESSIVE （常任代理人） 株式会社三菱 UFJ 銀行	1.50%
		松本 修三	1.13%
		JP MORGAN CHASE BANK 380621 GB （常任代理人） 株式会社みずほ銀行	1.06%
(10)	直近事業年度の経営成績 及び財政状態	決算期	2021年2月期
		連 結 純 資 産	2,864 百万円
		連 結 総 資 産	6,232 百万円
		1 株 当 たり 連 結 純 資 産	260.42 円
		連 結 売 上 高	4,075 百万円
		連 結 営 業 利 益	393 百万円
		連 結 経 常 利 益	368 百万円
		親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	212 百万円
		1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	20.20 円
		1 株 当 たり 配 当 金	6.00 円

（注1）分割会社（当社）は2021年9月1日付で「株式会社ロゼッタ」から「株式会社メタリアル」に商号変更予定です。

4. 承継会社の概要

<承継会社1>

		承継会社1 (2021年3月1日設立時現在)	
(1)	名称	株式会社ロゼッタMT (注2)	
(2)	所在地	東京都千代田区神田神保町三丁目7番1号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 渡邊 麻呂	
(4)	事業内容	超高精度 AI 自動翻訳の開発・運営	
(5)	資本金	50,000,000 円	
(6)	設立年月日	2021年3月1日	
(7)	発行済株式数	5,000 株	
(8)	決算期	2月末日	
(9)	当事会社間の関係		
	資本関係	分割会社(当社)が承継会社1の発行済株式の100%を保有しております。	
	人的関係	分割会社(当社)の取締役が承継会社1の取締役を兼務しております。	
	取引関係	承継会社1は営業を開始していないため、分割会社(当社)との取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	承継会社1は分割会社(当社)の連結子会社であり、関連当事者に該当します。	
(10)	直近事業年度の経営成績及び財政状態	決算期	2021年2月期 (注3)
		純資産	50百万円
		総資産	50百万円
		1株当たり純資産	10,000円
		売上高	-百万円
		営業利益	-百万円
		経常利益	-百万円
		当期純利益	-百万円
	1株当たり連当期純利益	-円	
	1株当たり配当金	-円	

(注2) 承継会社1は2021年9月1日付で「株式会社ロゼッタMT」から「株式会社ロゼッタ」に商号変更予定です。

(注3) 承継会社は、直前事業年度が存在しないため、その設立の日における貸借対照表記載項目のみを表記しております。

<承継会社2>

		承継会社2 (2021年2月28日現在)
(1)	名称	株式会社シグナンス
(2)	所在地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 奥山 高啓
(4)	事業内容	xRシステムの開発・提供
(5)	資本金	10,000,000 円
(6)	設立年月日	2020年11月13日
(7)	発行済株式数	1000 株
(8)	決算期	2月末日
(9)	当事会社間の関係	

資 本 関 係	分割会社（当社）が承継会社2の発行済株式の100%を保有しております。	
人 的 関 係	分割会社（当社）の取締役が承継会社2の代表取締役を兼務しております。	
取 引 関 係	分割会社（当社）が承継会社2に対し経理や人事に係る業務サービスを提供しております。	
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	承継会社2は分割会社（当社）の連結子会社であり、関連当事者に該当します。	
(10) 直近事業年度の経営成績及び財政状態	決算期	2021年2月期
	純 資 産	8百万円
	総 資 産	10百万円
	1株当たり純資産	7,978円
	売 上 高	-百万円
	営 業 利 益	△2百万円
	経 常 利 益	△3百万円
	当 期 純 利 益	△2百万円
	1株当たり当期純利益	△2,022円
	1株当たり配当金	-円

5. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

<承継会社1>

承継会社	分割する部門の事業内容
株式会社ロゼッタMT	AI（人工知能）型の機械翻訳（MT：Machine Translation）を開発し、インターネットを通じて顧客に提供するサービス型ソフトウェア（SaaS：Software as a Service）またはAPIとして販売しております。

<承継会社2>

承継会社	分割する部門の事業内容
株式会社シグナンス	xRシステムの開発・提供

(2) 分割する部門の経営成績（2021年2月期）

<承継会社1：株式会社ロゼッタMT>

	分割対象事業 (a)	当社連結実績 (b)	比率 (a/b)
売上高	未定	4,075百万円	-%

<承継会社2：株式会社シグナンス>

	分割対象事業 (a)	当社連結実績 (b)	比率 (a/b)
売上高	未定	4,075百万円	-%

分割対象事業の売上高は算定中のため未定としておりますが、金額が確定しましたら、速やかにお知らせいたします。

(3) 分割資産、負債の項目及び帳簿価額

分割する資産及び負債については、当該事業に属する資産及び負債のうち本吸収分割契約において定めるものとなりますが、金額については確定していません。分割する資産及び負債の金額については、2021年2月28日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日前日までの増減を加除した上で確定する予定です。金額が確定しましたら、速やかにお知らせいたします。

6. 当該組織再編後の状況

<分割会社>

(1) 名称	株式会社メタリアル (2021年9月1日付で「株式会社ロゼッタ」より商号変更予定)
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 五石 順一
(4) 事業内容	グループ戦略の立案およびグループ経営管理
(5) 資本金	783,511,590円
(6) 決算期	2月末日

<承継会社1>

(1) 名称	株式会社ロゼッタ (2021年9月1日付で「株式会社ロゼッタMT」より商号変更予定)
(2) 所在地	東京都千代田区神田神保町三丁目7番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 渡邊 麻呂
(4) 事業内容	超高精度AI自動翻訳の開発・運営
(5) 資本金	50,000,000円
(6) 決算期	2月末日

<承継会社2>

(1) 名称	株式会社シグナンス
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 奥山 高啓
(4) 事業内容	xRシステムの開発・提供
(5) 資本金	10,000,000円
(6) 決算期	2月末日

7. 会計処理の概要

本件分割は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成31年1月16日)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第1号 平成31年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定です。

8. 今後の見通し

分割会社(当社)は、グループ戦略立案およびグループ経営管理などの業務を行い、グループの統治機能を担う持株会社として引き続き上場を維持する予定です。なお、承継会社は、当社の完全子会社であるため、本件分割が当社の連結業績に与える影響は軽微です。

II. 商号の変更について

1. 変更の理由

2021年9月1日（予定）付での持株会社体制への移行に伴い、商号を変更するものです。

2. 新商号（英文表記）

株式会社メタリアル（英文：MetaReal Corporation）

3. 変更予定日

2021年9月1日（予定）

III. 定款の一部変更

1. 定款変更の理由

持株会社体制への移行に伴い、当社の商号、目的及び本店の所在地を変更するものです。なお、本定款変更は、2021年5月25日に開催予定の当社定時株主総会で、関連する議案が承認されること及び本件分割の効力発生を条件として、本吸収分割の効力発生日（2021年9月1日予定）に効力が生じるものといたします。

2. 定款変更の内容

（下線を付した部分に変更箇所を示します。）

現行定款	変更案
（商号） 第1条 当社は、株式会社ロゼッタと称し、英文ではROZETTA CORPORATIONと称する。	（商号） 第1条 当社は、 <u>株式会社メタリアル</u> と称し、英文では <u>MetaReal Corporation</u> と称する。
（目的） 第2条 当社は次の事業を営むことを目的とする。 （以下省略）	（目的） 第2条 当社は次の事業を営むことおよびこれに相当する事業を営む会社の株式又は持分を所有することにより、 <u>当該会社等の事業活動を支配・管理すること</u> を目的とする （以下省略）
（本店の所在地） 第3条 当社は、本店を東京都新宿区に置く。	（本店の所在地） 第3条 当社は、本店を東京都千代田区に置く。

3. 定款変更の日程

定款変更のための定時株主総会 2021年5月25日（予定）

定款変更の効力発生日 2021年9月1日（予定）

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2021年4月14日公表分)

2022年2月期の連結業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,910	20.5	810	105.8	650	76.2	370	74.1	31.15

(注) 連結業績予想及び2022年2月期の配当予想において、2020年7月14日に発行した新株予約権の行使に伴い発生する調達費用及び株式数増加の影響が大きく、予想算定上は同行使による営業外費用160百万円計上及び発行済株式総数1,218,800株の増加を仮定しております。あくまで現段階での仮定に基づいての算定である旨ご留意ください。

◆セグメントごとの連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期				
MT事業	3,480	23.1	720	110.0
HT事業	1,430	14.5	260	36.6
GU事業	—	—	△150	—
その他本社費等	—	—	△20	—

(注) 2022年2月期より、現HT事業と現クラウドソーシング事業は統合し、HT事業として開示いたします。

本業績予想は、コロナ禍、およびその影響による副次的現象である海外に関連が深い顧客企業の業績低下と購買活動の停滞に関する本格的な回復時期については予測不可能であることから、経済環境については現状の延長線を前提として行っております。

2021年1月14日「2021年2月期第3四半期(第17期)決算説明資料_P.19(MT事業のキャッシュカウ化)」に記載の通り、MT事業について、足元の受注状況(MT売上前年比20～40%増)に照らして妥当な水準まで販売費及び一般管理費の削減を継続しております。

更に、2022年2月期においてはオフィス解約や有形固定資産償却金額の減少が見込まれており、MT事業は営業利益ベースで720百万円程を見込んでおります。

なお、GU事業については、連結業績予想算定上は営業損失として150百万円程を仮置きしておりますが、これは前期のGU事業開始からの約半年で発生した75百万円の営業損失を通年に延長した金額であり、業績予想数値として設定しているわけではありません。業績予想数値に縛られて費用を下限調整することなく、時々の際に応じて長期成長の目的のみに最も適合する選択に徹するためです。上方には『YouConnect』が早い時期から収益が立ち始める可能性と、下方にはさらに投資を強化し費用が増える可能性と、上方と下方、両面の可能性があります。後者の場合、つまり勝負の時が来たと判断して更なる先行投資集中投下及びその増加費用分についての利益減額が発生する場合

には、速やかに当事業のPMF達成を示唆する具体的な指標を提示のうえお知らせいたします。また、セグメント毎の業績予想・連結業績予想共に2022年2月期において重要な変動が生じた場合には適切に開示致します。